

第1期緑字

- ① 製品のライフサイクルを通じた地球環境に対するインプット・アウトプット対象項目としました。
- ② 負荷の大きさの違う複数の項目を、緑字ECOに統合化するための重み付けは有識者と社内環境担当者で行いました。

第1期 1998年～2000年 個別ECOと緑字ECO (基準年 1997年)

	インプット					アウトプット						緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費						
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO2	⑦NOx	⑧SOx	⑥排水	⑩再資源化されない廃棄物	⑪消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	
1998年度	1.2	30.0	8.6	-4.0	2.0	7.8	10.3	10.7	0.3	147.0	29.2	22
1999年度	0.0	44.5	10.1	-12.1	5.0	4.5	4.1	8.1	8.3	163.5	35.2	25
2000年度	0.3	57.5	12.9	-11.1	6.0	5.3	5.6	12.4	5.1	165.0	54.1	29
5段階評価	1	4	3	3	1	3	2	2	1	5	4	
重み付け係数	0.33	1.33	1.00	1.00	0.33	1.00	0.67	0.67	0.33	1.67	1.33	

第1期から第2期への変更点

- ① さらに営業・事務部門の環境負荷項目を4項目を追加し環境経営度の指標としました。一方で再資源化99%を達成した「再資源化されない廃棄物」は除きました。
- ② インターネット市民投票を通じ、市民の意見を取り入れて「重み付け係数」を変更しました。

第2期 2001年～2004年 個別ECOと緑字ECO (基準年 2000年)

	インプット					アウトプット					インプット・アウトプット				緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費					営業・事務活動				
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO2	⑦NOx	⑧SOx	⑥排水	⑩消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	⑪事務活動の電力	⑫事務活動のコピー用紙	⑬事務用品のグリーン購入	⑭環境配慮型製品の販売	
2001年度	-5.5	11.7	6.0	-9.8	4.3	5.2	2.8	4.7	9.3	7.0	3.4	0.2	8.4	0.1	3
2002年度	-0.9	20.0	4.0	-9.4	20.1	0.9	2.9	17.3	13.5	22.2	14.9	9.3	21.0	-0.7	10
2003年度	-22.0	29.8	1.3	-16.1	23.0	-9.4	-1.2	20.4	14.4	22.3	24.9	22.9	35.0	11.9	11
2004年度*	-16.8	34.0	-8.5	-27.3	27.1	-14.5	-7.7	21.3	16.0	27.9	26.8	25.3	31.7	3.0	10
5段階評価	3	4	4	4	3	5	3	3	3	5	3	3	3	4	
重み付け係数	1.00	1.33	1.33	1.33	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.33	

\* 2004年度は、宝酒造の中期経営計画と対象期間と合わせるため、第3期の基準年としたため、参考値として第2期緑字を算出しました。

第2期から第3期への変更点

- ① 社会貢献に関する項目を2項目加えました。
- ② 地球温暖化問題を重視し、CO2の排出を、生産部門と物流部門に分けて評価することとしました。
- ③ 廃棄物量の総量削減を項目に加えました。

第3期 2005年～ 個別ECOと緑字ECO (基準年 2004年)

	インプット		アウトプット			インプット・アウトプット				社会		緑字 (ECO)
	生産		物流		オフィス		販売					
	エネルギー使用量	用水使用量	CO2排出量	廃棄物排出量	CO2排出量	電力使用量	コピー用紙使用量	営業車の低公害車導入率	環境配慮型商品の販売量	社員のボランティア活動参加人数	社会貢献活動費用	
2004年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
2005年度	-7.8	-10.9	-9.0	-25.9	4.9	4.0	-0.5	25.0	-9.3	15.1	16.6	0
2006年度	-21.1	-13.3	-20.2	-26.1	13.0	4.7	1.8	43.0	-25.3	45.2	7.6	-1
2007年度	-15.7	-7.4	-5.9	-10.3	42.3	1.3	4.3	59.5	-36.1	41.4	7.3	7
5段階評価	3	3	5	3	4	3	2	4	4	3	3	
重み付け係数	0.89	0.89	1.49	0.89	1.19	0.89	0.60	1.19	1.19	0.89	0.89	

第3期から第4期への変更点

- ① 緑字決算の各項目とISO14001の活動項目とを同じにしました。
- ② 基準年からの改善率をもとに計算する方法から、その年の目標値に対しての達成率をもとに計算する方法に変更しました。
- ③ 環境にプラスに働く項目を増やし、これまでの継続的な環境活動により一定の成果の得られたものについては、緑字の対象項目からは外しました。
- ④ インターネット上での調査で、緑字項目それぞれの5段階評価をしていただき、その結果を係数化したものを今回の「重み付け係数」としました。

第4期 2008年～ 個別ECOと緑字ECO

	生産部門CO2削減	生産部門用水削減	工場廃棄物排出量削減	物流部門CO2削減	環境ボランティアの推進	クリーン購入の推進	環境配慮型商品の開発	環境配慮型商品の販売促進	営業車の低排出ガス導入の推進	環境コミュニケーションの推進	緑字 (ECO)
2008年度	3.4	-2.3	-15.0	0.6	-21.7	28.4	0.0	10.7	42.4	14.2	6
重み付け係数	1.16	1.09	1.29	1.11	0.76	0.90	1.07	1.07	1.06	0.56	